

RICOH FC-LDA Printer 500

画像データを取り込みレーザー照射することにより、
高速かつ高解像度なデジタル印刷が可能。

RICOH FC-LDA Printer 500は、専用感熱メディアと組み合わせることにより、
高速かつ高解像度なデジタル印刷が可能。（300m/分、200dpi）

量産品の製造現場で1つずつ個別のデザインやQRコードを施すことで、
効果的な販促や物流管理に役立つ用途への活用が可能に。



ブランド価値の拡大

- ・多様なパッケージデザインが可能で
キャンペーン効果が高まる。
- ・可変QRコードと組み合わせで
キャンペーンの仕込みが容易に。

SDGsへの貢献

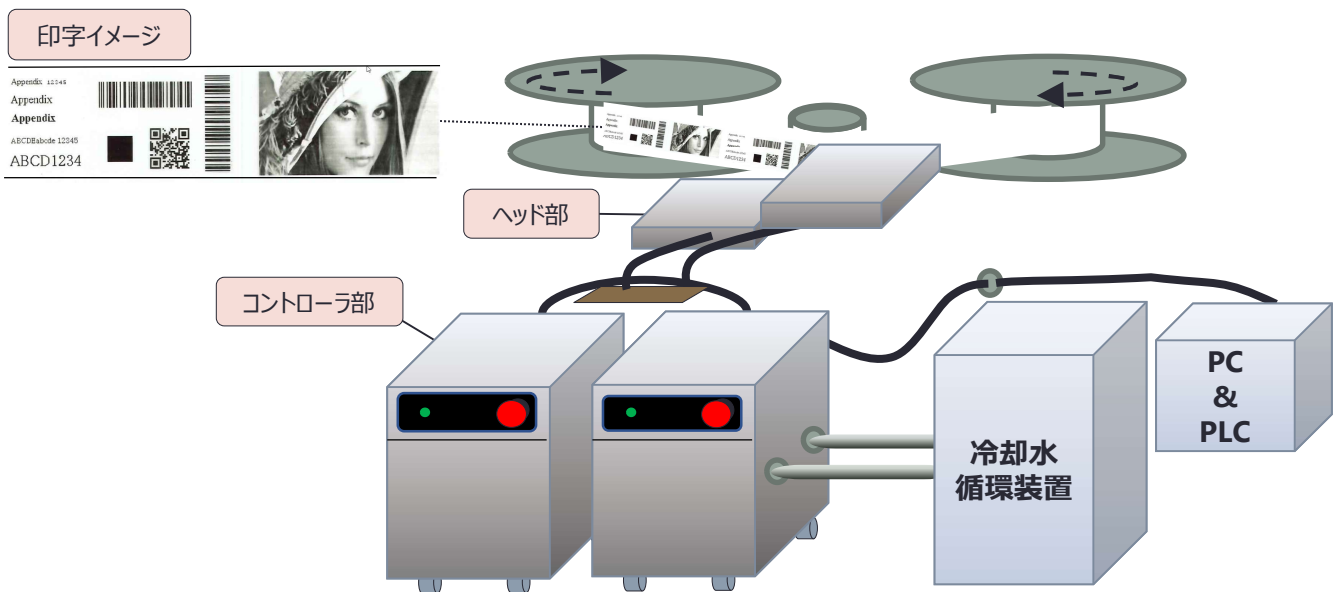
- ・多言語表示対応や小ロット品印刷対応で
パッケージS K Uを縮小。
- ・ラベル在庫の縮小になり
プラスチック削減に貢献。

システム構成例

2インチでの構成例

* 1ヘッドごとに1台コントローラが必要。

* Printer本体(ヘッド、コントローラ) 以外の周辺装置は提供商品に含まれません。



- ・外部I/OによりPC、PLC、各種センサなど外部機器との連携を実現。
- ・生産工程（インライン）に組み込んで様々な基材に高速でデジタル印字が可能。

■ RICOH FC-LDA Printer 500の主な特徴

| 項目 | 仕様 |
|---------------|--|
| 使用周囲温湿度 | 5~35℃、30~85%RH |
| 保管周囲温度 | -10~55℃ |
| 騒音レベル | 70dB 以下 |
| 最大連携動作装置数 | 4 |
| 印刷ドット密度 | 主走査方向:200dpi、副走査方向:200dpi |
| 製品機器安全 | 【機械類の安全性】EN60204-1、【レーザー製品の安全基準】EN60825-1、 【安全規格】ISO12100、ISO13849-1 |
| EMC (電波安全) | 【Emission】EN55011:11:2009 +A1:2010 (Group 1,Class A, ≤20kVA) 【Immunity】EN 61000-6-2:2005 |
| 画像サイズ | 主走査方向:24.4mm (1装置)、副走査方向:10~355mm |
| ワーク速度 | 0.1~5.0m/sec |
| 外形寸法 | コントローラ部:600(W)×900(D)×937(H)以下 (突起部含まず) ヘッド部:150(W)×355 (D)×48(H)以下 (突起部含まず) |
| 保護構造 (防塵防水) | コントローラ部:IP54、ヘッド部:IP65 |
| 冷却方式 | 水冷 (コントローラ部、ヘッド部) |
| 質量 | コントローラ部:260kg以下、ヘッド部:5kg以下 |
| ヘッドケーブル長 | 5m |
| 電源電圧 | AC208V ±10% (50/60Hz、3相+PE) |
| 消費電力 | Max 7.5kW |
| インターフェース | Ethernet (1000Base-T / 100Base-TX) |
| 印刷レーザー発振波長 | 958±10nm |
| 印刷レーザー最大出力パワー | 1728W±52 (クラス4) |



ヘッド部



コントローラ部

RICOH
imagine. change.

株式会社リコー
東京都大田区中馬込1-3-6 ☎143-8555

<https://industry.ricoh.com/thermal/labelless>

■ RICOH FC-LDA Printerシリーズに関するお問い合わせはこちらまで
ricoh.fc-lda@groups.jp.ricoh.com

● お問い合わせ・ご用命は…

このチラシの記載内容は、2021年6月現在のものです。